

Ⅲ 就業希望の状況

1 有業者の就業希望 - 『20～24歳』では5人に1人が転職を希望-

有業者 97万9千人について有業者の就業希望の状況をみると、現在就いている仕事を今後も続けたい「継続就業希望者」は77万9千人（有業者の79.6%）、現在の仕事を続けながら他の仕事もしたい「追加就業希望者」は4万9千人（同5.0%）、現在の仕事を辞めて他の仕事に変わりたい「転職希望者」は10万3千人（同10.5%）、現在の仕事を辞めてもう働く意志のない「就業休止希望者」は4万1千人（同4.2%）となっています。

年齢階級別にみると、転職希望率は若年層で高くなっており「20歳～24歳」では有業者の5人に1人が転職を希望しています。【図6、表8】

図6 年齢階級、就業希望別有業者数及び構成比

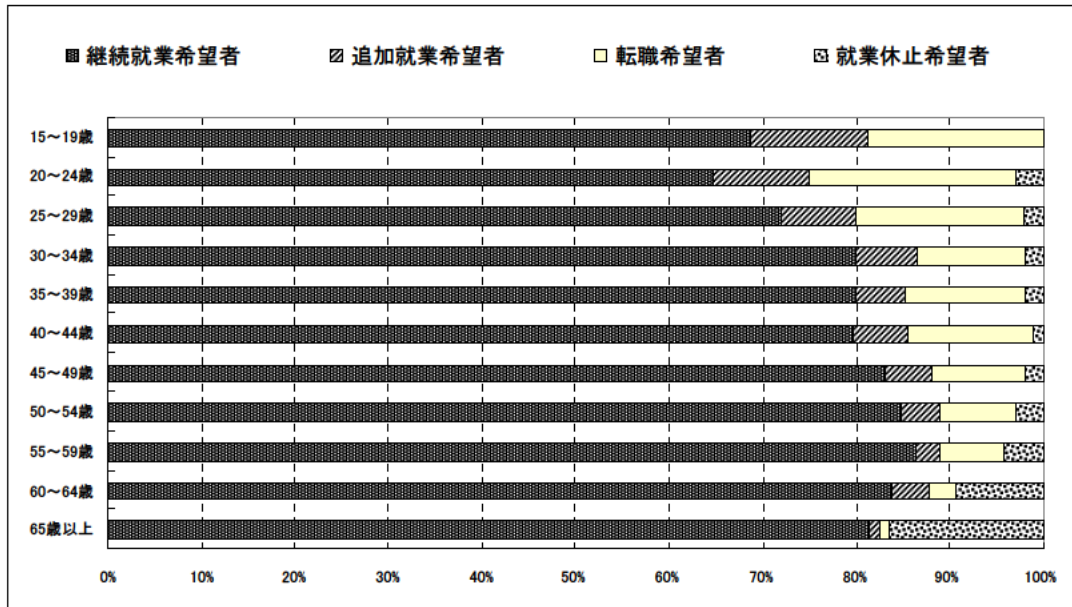


表8 年齢階級、就業希望別有業者数及び構成比

(単位：千人、%)

	実数					構成比			
	総数	継続就業希望者	追加就業希望者	転職希望者	就業休止希望者	継続就業希望者	追加就業希望者	転職希望者	就業休止希望者
総数	979	779	49	103	41	79.6	5.0	10.5	4.2
15～19歳	16	11	2	3	0	68.8	12.5	18.8	0.0
20～24歳	68	44	7	15	2	64.7	10.3	22.1	2.9
25～29歳	90	64	7	16	2	71.1	7.8	17.8	2.2
30～34歳	104	83	7	12	2	79.8	6.7	11.5	1.9
35～39歳	109	87	6	14	2	79.8	5.5	12.8	1.8
40～44歳	103	82	6	14	1	79.6	5.8	13.6	1.0
45～49歳	99	83	5	10	2	83.8	5.1	10.1	2.0
50～54歳	99	84	4	8	3	84.8	4.0	8.1	3.0
55～59歳	118	101	3	8	5	85.6	2.5	6.8	4.2
60～64歳	75	62	3	2	7	82.7	4.0	2.7	9.3
65歳以上	99	79	1	1	16	79.8	1.0	1.0	16.2

2 無業者の就業希望

(1) 就業希望者

無業者 63 万 4 千人について就業希望の状況を見ると、就業希望者は 12 万 7 千人で就業希望率（無業者に占める割合）は 20.0%となり、平成 14 年と比べ、4.6 ポイントの低下となっています。

男女別にみると、男子は無業者 21 万 1 千人のうち、就業希望者が 4 万 4 千人で 20.9%、女子は無業者 42 万 3 千人のうち、就業希望者が 8 万 3 千人で 19.6%となっています。

【表 9】

(2) 求職者

就業希望者のうち、求職者は 5 万 5 千人で求職者率（無業者に占める割合）は 8.7%となり、平成 14 年と比べ、3.2 ポイント上昇しています。

男女別では、男子は 2 万 2 千人で 10.4%、女子は 3 万 3 千人で 7.8%となっています。

【表 9】

表 9 男女別就業希望者数、求職者数及び構成比—平成 19 年・14 年

(単位：千人、%)

		総 数			男			女		
		平成19年	平成14年	増減	平成19年	平成14年	増減	平成19年	平成14年	増減
実数	無業者	634	615	19	211	201	10	423	414	9
	うち就業希望者	127	151	-24	44	53	-9	83	99	-16
	・うち求職者	55	73	-18	22	30	-8	33	43	-10
構成比	無業者	100.0	100.0	0	100.0	100.0	0	100.0	100.0	0
	うち就業希望者	20.0	24.6	-4.6	20.9	26.4	-5.5	19.6	23.9	-4.3
	・うち求職者	8.7	11.9	-3.2	10.4	14.9	-4.5	7.8	10.4	-2.6

◇構成比の増減はその差でありポイント数

(3) 年齢階級別就業希望率及び求職者率

ア 就業希望率は全体的に低下

年齢階級別に就業希望率をみると、「25～29 歳」が 63.5%と最も高くなっています。

平成 14 年と比べると、「50～54 歳」で 16.1 ポイント、「40～44 歳」で 14.5 ポイント、「55～59 歳」で 11.6 ポイントと大きく低下しています。それに対して 24 歳までの年齢階級ではわずかですが上昇しています。【図 7、表 10】

イ 求職者率も全体的に低下

年齢階級別に求職者率をみると、「25～29 歳」、「35～39 歳」が 25%以上と高くなっています。

平成 14 年と比べると、「50～54 歳」で 12.9 ポイントと大きく低下しているのははじめ、「30～34 歳」、「40～44 歳」、「55～59 歳」で 8 ポイント以上低下しています。逆に「35～39 歳」では 1.7 ポイント上昇しています。【図 7、表 10】

ウ 就業希望率と求職者率の差が最も大きい「30～34歳」

就業希望率と求職者率を比べると、「30～34歳」でその差が35.7ポイントとなっており、無業者で就業を希望している人と実際に仕事を探している人の差が最も大きくなっています。【図7、表10】

図7 年齢階級別就業希望率、求職者率—平成19年・14年

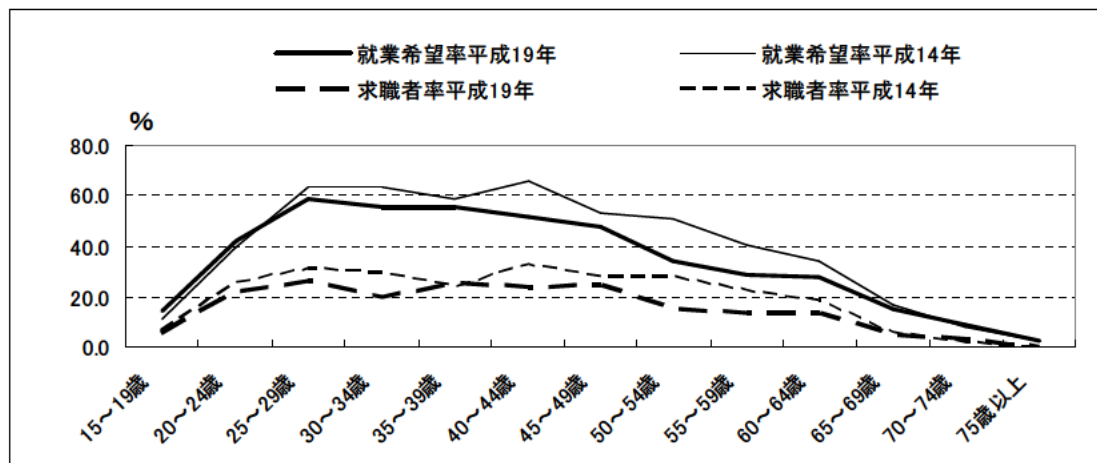


表10 男女、年齢階級別就業希望率、求職者率—平成19年・14年

(単位：%)

	総数			男			女		
	平成19年	平成14年	増減	平成19年	平成14年	増減	平成19年	平成14年	増減
就業希望率	20.1	24.6	-4.5	21.0	26.2	-5.2	19.6	23.9	-4.3
15～19歳	14.3	11.4	2.9	13.9	11.1	2.8	14.8	12.0	2.8
20～24歳	41.8	39.9	1.9	38.6	42.3	-3.7	44.4	37.8	6.6
25～29歳	58.5	63.5	-5.0	68.6	68.0	0.6	55.4	62.4	-7.0
30～34歳	55.8	63.0	-7.2	86.7	80.4	6.3	52.0	59.4	-7.4
35～39歳	55.3	58.4	-3.1	70.6	74.1	-3.5	52.7	55.5	-2.8
40～44歳	51.3	65.8	-14.5	61.9	72.2	-10.3	49.6	65.0	-15.4
45～49歳	47.3	52.9	-5.6	61.1	80.8	-19.7	45.7	48.1	-2.4
50～54歳	34.3	50.4	-16.1	59.1	82.9	-23.8	31.0	44.1	-13.1
55～59歳	28.9	40.5	-11.6	38.3	69.1	-30.8	26.9	34.0	-7.1
60～64歳	27.7	34.4	-6.7	42.0	52.1	-10.1	20.8	25.0	-4.2
65～69歳	15.0	16.7	-1.7	24.8	28.0	-3.2	8.9	9.7	-0.8
70～74歳	9.0	8.0	1.0	13.8	11.0	2.8	5.8	6.0	-0.2
75歳以上	2.1	2.6	-0.5	4.2	5.0	-0.8	0.9	1.5	-0.6
求職者率	8.6	11.8	-3.2	10.2	14.8	-4.6	7.9	10.4	-2.5
15～19歳	5.7	6.7	-1.0	5.4	5.8	-0.4	6.0	7.7	-1.7
20～24歳	21.8	25.6	-3.8	21.2	28.5	-7.3	24.2	23.0	1.2
25～29歳	26.2	30.6	-4.4	45.7	54.0	-8.3	20.8	24.9	-4.1
30～34歳	20.1	29.0	-8.9	60.0	60.9	-0.9	15.3	23.1	-7.8
35～39歳	25.1	23.4	1.7	47.1	55.6	-8.5	21.9	18.7	3.2
40～44歳	23.7	32.3	-8.6	42.9	50.0	-7.1	20.7	29.9	-9.2
45～49歳	24.7	27.7	-3.0	44.4	46.2	-1.8	22.0	23.3	-1.3
50～54歳	14.9	27.8	-12.9	13.6	61.0	-47.4	15.2	21.3	-6.1
55～59歳	13.6	21.9	-8.3	25.0	47.3	-22.3	11.2	16.4	-5.2
60～64歳	13.7	18.6	-4.9	24.7	30.9	-6.2	8.3	12.1	-3.8
65～69歳	5.1	5.8	-0.7	9.1	10.2	-1.1	2.7	3.1	-0.4
70～74歳	3.2	1.8	1.4	4.4	2.4	2.0	2.5	1.4	1.1
75歳以上	0.3	0.0	0.3	0.7	0.2	0.5	0.1	0.0	0.1

◇就業希望率、求職者率とも増減はその差でありポイント数